

多久市の芸術文化の振興に貢献

文化連盟表彰式

3/16 [Sat]



多久市文化連盟（会長：吉浦啓一郎^{よしうら けい いちろう}）主催の文化連盟表彰式が、中央公民館で行われました。この表彰は、芸術文化の振興への貢献や永年の活動に対する功績を称えるもので、今年は9人が表彰されました。受賞者を代表し、野口治見^{のぐち けい}さんが「今年は改元の年、歴史の節目に記念の受賞となり、これを契機にそれぞれの活動を通して多久の発展に貢献できるよう精進したい」とあいさつされました。

受賞者は以下のとおりです。（敬称略）

▲受賞者のみなさん。おめでとうございます。

芸術文化功労賞 永井 久乃^{なが い ひさの}（音楽協会）、野口 治見^{のぐち けい}（市民劇場）

芸術文化賞 渋谷 民子^{しほ や たみこ}（音楽協会）、中谷 智裕^{なか たに ともひろ}（多久市郷土研究会）

芸術文化寿賞 古賀ヨシノ^{こが よしの}（音楽協会）、吉田 鈴子^{よしだ すずこ}（音楽協会）、源五郎丸登志子^{げん ごろう まる としこ}（音楽協会）

芸術文化奨励賞 川浪 正則^{かわ なみ まさのり}（音楽協会）、梅崎かほる^{うめざき かほる}（民謡舞踏連盟）

春の訪れ

孔子の里桜まつり

3/23 [Sat]~31 [Sun]

西溪公園で「孔子の里桜まつり」（主催：孔子の里 紅葉・桜まつり実行委員会）が開催。今年は天候に恵まれ、長期間にわたって桜を楽しむことができました。

期間中の週末は、さくら音楽ライブや多久高校 吹奏楽部の演奏、多久ミュージカルカンパニー、多久市文化連盟による伝統芸能が披露され、来場者を楽しませていました。

市外から帰省していた親子は、「子どもの初めてのお花見は、故郷の西溪公園でとお散歩に来ました。天気も良く、桜もきれいに咲いていて良かったです」と、満開の桜を楽しんでいました。



▲満開の桜を楽しむ親子



▲西溪公園の満開の桜